

竜洋西卓球スポーツ少年団

団員数 39名（平成21年度）
代表者 松下 孝
創立年 活動開始 昭和40年
 団創立 昭和56年

【沿革】

昭和41年5月に県下51番目のスポーツ少年団として「**童洋町スポーツ少年団**」が誕生しました。

発足当時は各小学校（竜洋西・東・北小学校）を活動単位に、様々なスポーツや集団活動を行う「複合型」のスポーツ少年団でした。

“卓球”はその活動に先立ち卓球経験者の間で行われており、昭和40年には「第一回竜洋町卓球大会」が開催され、現在も45回竜洋卓球大会として続いています。

この「卓球大会」開催に先立ち、各単位団（小学校）毎に“卓球教室”が開催されていました。

その卓球教室の活動が基となり、卓球を中心に行う単一のスポーツ少年団として、昭和56年に「竜洋西卓球クラブ」が誕生しました。

その前後より相次いで誕生した浅羽・福田・新居・三ケ日各町などの“卓球スポーツ少年団”とも盛んに交流を行い、各町の卓球大会へ参加などを通して友好を深めてきました。

平成2年、それまで小学校区単位に活動をしていましたが「竜洋北卓球スポーツ少年団」の解散に伴い、北小学校区の子供達を加えまして、新しい「竜洋西卓球スポーツ少年団」が誕生しました。



【競技の魅力】

殆どのスポーツが体格の大小や力の有無、性別や体重また年齢等がその勝敗の結果に大きく影響。その点、卓球は体力（強い体）の勝った方が有利になるスポーツです。つまり純粋に日常の基礎体力の練磨と技術向上の努力により、勝利が得られるスポーツという事です。

【団運営の方針】

- (1) 将来 どんなスポーツでも出来る“スポーツ好き”になって貰いたいと云う事で“基礎体力の育成”を重点的に行っています。
- (2) 挨拶や礼儀といった、団体行動や基礎的な社会ルールを重要視して、日常の活動の中で身に付ける様に指導をしています。
- (3) “卓球”を遊びではなく“スポーツ”として行っていますので、卓球技術の向上を目指し“練習”を重ねています。

【活動状況】

毎週土曜日の夕方六時半から八時まで竜洋西小学校体育館において練習活動をしています。“大会参加”は竜洋地区内の大会を始め、近隣の地区の大会に参加して、日頃の技量向上を確認しています。

【指導者】

団 長/ 松下 孝・副団長/ 佐久間秀夫
指導員/ 鈴木富貴子・佐久間民子・木村哲宏・
鈴木貴也・稲垣あや子・松下ふき子・川井宏文

